

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P5 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています

「対話力」

少し専門的な話題となりますが、5月30日、コモンズ投信は、「責任ある機関投資家」の諸原則《日本版 スチュワードシップ・コード》～投資と対話を通じて企業の持続的成長を促すために～の趣旨に賛同し、同コードの受け入れを表明しました。同様に100社以上の機関投資家が、受け入れ表明をしたようです。これは、株主として、投資と対話を通じて企業価値を高めることにもっと汗をかきましようということです。そうした活動が、ガバナンスを強化し、経済や産業の活性化にもつながるとの考えです。

コモンズ投信は、創業時より長期的な視点で銘柄を厳選し、「対話」を重視したファンドの運営に取り組んでまいりました。当時、日本ではまだあまり例のない長期集中投資のファンド『コモンズ30ファンド』を運用し、しかも、運用会社でありながら直接販売を主体とするビジネスモデルは、まさに、対話による企業価値の創造と、その取り組みを通じた次世代に向けた豊かな社会づくりへの貢献を目指したものです。特に、投資先企業との対話に留まらず、受益者であるお客さまと投資先企業との対話にも積極的に取り組むことで、それを育て参りました。4月の5周年フォーラムでは7社の投資先企業(旭化成、エーザイ、ディスコ、東京エレクトロン、日東電工、堀場製作所、楽天)の皆さまに

渋澤と伊井の「今月の想い」



(4月の5周年フォーラムより)

ご参加いただき、6月も名古屋にリンナイ、大阪にはシスメックスのIRの方が参加されます。また、先般よりコモンズ30塾では、「女性の活躍セミナー」、「アフリカセミナー」とテーマを設定し、投資先企業の非財務情報となる見えない価値について、お客さまと共にディスカッションをはじめました。こうした場でのお互いの気付きが、企業価値の向上にも寄与しているはずです。コモンズ流のスチュワードシップ・コードは、お客さま参加型で進めてまいります。どうぞ、ご期待ください。

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井哲朗



※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移



ファンドのデータ

（2014年5月30日付）

基準価額	18,267円
純資産総額	4,373百万円
受益権総口数	2,394百万口

※純資産総額のグラフは6ページ参照

基準価額（税引前分配金を再投資したものとして算出）の騰落率

（2014年5月30日付）

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
3.99%	1.28%	▲2.06%	4.37%	47.85%	90.46%

直近5期分の分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)
120円	130円	0円	200円	200円

投資行動とパフォーマンス（組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります）

◎5月の組入銘柄（組入銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無）

5月末の組入銘柄は、前月末と変わらず30銘柄となりました。「投資委員会（議長：CIO）」において、運用部は新規買付候補1銘柄、全売却候補2銘柄を提案しました。いずれも継続審議となっています。なお、運用部が全売却提案している銘柄は、企業が持続的成長をするためのガバナンスやマネジメントに問題があると考えています。

◎5月のポートフォリオの構成比（株式組入比率）

5月末の株式組入比率は95.1%と前月末に引き続き高位を維持しました。残り5%程度はキャッシュを持っています。具体的には月初から中旬にかけて97%台を維持し、当ファンドのマザーファンドへ大口の資金流入があった中旬以降は95%台前後を維持しました。

◎5月の組入上位10社と投資行動

新規にトップ10に入った銘柄は、「ディスコ」、「三菱商事」、「マキタ」、「東レ」、「ホンダ」、「楽天」、「ユニ・チャーム」、「日揮」の8社です。当ファンドのマザーファンドへ大口の資金流入があった中旬に「ディスコ」、「楽天」、「東レ」、「三菱商事」、「マキタ」などを中心に買い増しました。

◎5月のファンド月間リターンと個別銘柄の騰落率

5月のファンド月間リターンは3.99%の上昇となりました。参考指標として、同月のTOPIXは3.35%上昇しています。ファンドの月間リターンがプラスとなったのは、「ユニ・チャーム」、「シスメックス」、「三菱商事」などが前月比大きく上昇したことなどによるものです。

◎運用・調査体制について

是非、7ページ目をご確認下さい。

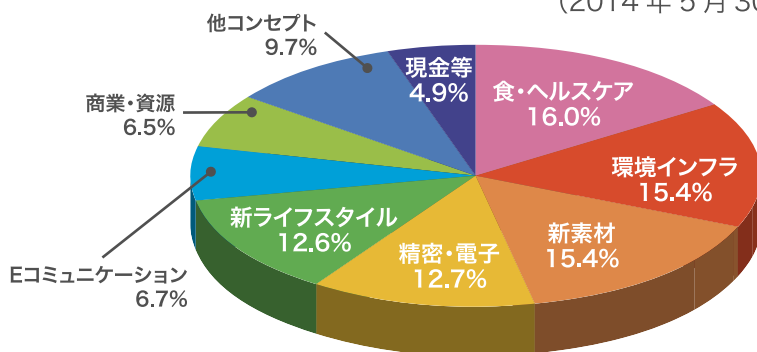
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	95.1%	▲2.6%
現金等	4.9%	+2.6%
構成銘柄	30社	±0社

未来コンセプト別構成比

(2014年5月30日付)



※未来コンセプトは全10種類。詳細は7ページ参照

組入上位10社

(2014年5月30日付)

企業名 [コード]	未来コンセプト	概要
ディスコ [6146]	精密・電子	半導体やLEDの製造に欠かせないグラインダーやダイサーなど製造しています。「誰が正しいかではなく、何が正しいか」などディスコバリューで、自社の経営体制も磨き続けています。
シスメックス [6869]	食・ヘルスケア	血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステナブル企業として成長を続けています。
三菱商事 [8058]	商業・資源	地球規模の視点で、事業(非金融)と投資(金融)を組み合わせという世界でも稀な事業モデルです。三菱三綱領をベースに、長期持続的成長を意識した経営を志向しています。引き続き世界経済の成長を享受して、成長を続けると思います。
味の素 [2802]	食・ヘルスケア	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
マキタ [6586]	新ライフスタイル	リチウムイオン電池搭など、軽量・低振動で使用者の健康に配慮をした製品開発を行い、利用時間が長いプロ向けで高いシェアを獲得しています。ものづくりだけでなく、保守メンテナンス体制も充実しており、先進国では原則3日に対応可能な修理体制を構築しています。
東レ [3402]	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。
ホンダ [7267]	未来移動体	お客さまに自動車のみならず、夢の詰まったモビリティ(移動体)を適正価格で提供します。歴史的に難局に強く、創業から脈々と流れるチャレンジ精神で、持続可能な成長を遂げています。
楽天 [4755]	エココミュニケーション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
ユニ・チャーム [8113]	食・ヘルスケア	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
日揮 [1963]	環境インフラ	世界約70カ国、2万件以上のプロジェクト実績があり、他社に先駆けて海外展開しました。オイルメジャー、新興国からの絶大な信頼で、世界のエネルギー需要に貢献しています。また新興国の水処理等の環境事業へも参入し、成長を目指しています。

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ！

2013年度の決算では、定点観測として、コモンズ30銘柄のうち13銘柄で、営業利益の過去最高益更新がみられました。円安の恩恵を大きく受けた外需型企業だけでなく、カカクコム、ローソン、エア・ウォーターなど内需銘柄においても過去最高益を達成しています。

2014年度は、ヤマトHDなど11銘柄が会社計画ベースで過去最高益更新の見込みです。ヤマトHDは9期ぶりに最高益更新の予想ですが、適正料金の収受などが貢献します。国内での脱デフレの動きの広がりとして注目されます。

また、コモンズ30銘柄の積極的な増配や自社株買いも目立っています。私たちが大切に考える株主や投資家を意識した「対話の姿勢」として期待しています。

決算発表後に自社株買いを発表した会社は、カカクコム、東レ、SMC、ダイキン、三菱商事、ヤマトHDなど6社で、資本効率の改善や株主還元の向上が狙いです。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

投資先の主なニュース

日付	企業名	ニュース
5月8日	ダイキン	ダイキン工業の井上礼之会長兼最高経営責任者（CEO、79）が6月にCEO職から退く意向を固めたことが明らかになりました。十河政則社長兼最高執行責任者（COO、65）がCEOとなります。井上氏は海外企業の買収などで同社を空調機器の売上高で世界トップ企業に押し上げました。CEO退任後も取締役と会長は続け、新ポストの「グローバルグループ代表」として海外グループ企業との関係強化などにあたります。
5月13日	日東電工	日東電工は2017年3月期までの3カ年で合計2000億～2200億円の設備投資を実施する中期計画をまとめました。過去3年間の合計額と比べて3割程度増やします。主力の液晶関連部材は収益が悪化しており自動車材料や医薬品などを新たな成長分野に位置付け事業拡大を急ぎます。
5月22日	ユニ・チャーム	ユニ・チャームは中国とインドの現地法人に商品開発やマーケティング機能を移管します。中国とインドではそれぞれ複数の地域に分けて販売戦略を立案します。日本の本社が主導する体制を見直し、現地でニーズを細かく把握して商品に反映できるようにします。事業展開の加速で、3年後にアジアでの売上高を現在の2倍超の約5500億円に引き上げます。
5月23日	東レ	東レは22日、ユーロ円建て新株予約権付社債（転換社債＝CB）で1000億円を調達すると発表しました。資金は成長が期待できる炭素繊維などの設備投資に加え、200億円を上限とした自社株買いに充てます。CBは将来的に株式に転換されれば1株利益の希薄化につながります。自社株買いを組み合わせることで、株価に与える影響を和らげる狙いもありそうです。
5月24日	ヤマトHD	ヤマトホールディングスは2015年3月期に100億円程度の自社株買いを実施する見通しです。自社株買いと年間配当を合わせた額の純利益に対する比率である「総還元性向」は5割近くに達します。今期は大幅増益を見込み、その成果を株主に報います。株主配分の強化に取り組む上場企業は増えており、株式市場ではこうした姿勢を評価する投資家が増えています。
5月27日	旭化成	旭化成は6月、繊維の一種で吸湿性の高いキュブラの生産能力を40年ぶりに引き上げます。延岡工場（宮崎県延岡市）に投資し、能力を1割増やします。アジアの民族衣装やカジュアル衣料品店「ユニクロ」の肌着に使われ、国内外で需要が拡大しています。繊維は長く日本国内での投資が見送られてきましたが、質の高い日本製を見直す動きが波及し、国内の繊維産業全体でもほぼ40年ぶりの設備増強となります。
5月29日	資生堂	資生堂は商品の入れ替えを増やします。2014年度は新商品を前年度に比べ4割多い200品前後投入する一方、ほぼ同数の商品の販売を終えます。知名度の高い主力ブランドの品ぞろえを充実しながら商品の改廃ペースをあげ、専門店や百貨店の売り場の魅力を高めます。07年度に25%超だった国内の化粧品市場シェアは20%近くに低下しており、新商品攻勢で国内販売のテコ入れを急ぎます。
5月31日	コマツ	電力購入量を9割減らす――。コマツが省エネと生産性を徹底追求した新組み立て棟が、主力拠点の粟津工場（石川県小松市）に30日完成しました。原子力発電所の長期停止で電気料金は上がり続けています。国内生産にこだわるグローバル企業の挑戦は、ものづくりの新たなモデルになる可能性があります。

メディアに登場！

日付	掲載メディア	ニュース
5月3日	テレビ東京	マネーの羅針盤の「ブルベア羅針盤コーナー」で糸島がコメントしました。
5月4日	日本経済新聞電子版	「日本の進化にミトコンドリアとカレーうどん」というタイトルで渋谷が寄稿しました。
5月11日	日経ヴェリタス	コラム「愛と資本主義」を渋谷が寄稿しました。
5月21日	日本経済新聞朝刊	コモンズ30ファンド5周年フォーラムの様子が伊井のコメントと共に掲載されました。 (電子版でもお読み頂けます。)

今月のSEEDCap情報「社会を良くする活動と一緒に応援しましょう！」

今年度のSEEDCap応援先候補のお知らせです！第1回社会起業家フォーラム登壇者の村田早耶香さん(認定NPO法人かものはしプロジェクト<http://www.kamonohashi-project.net/>)、第4回の竹井智宏さん(一般財団法人MAKOTO<http://www.mkto.org/>)、第5回の福井佑実子さん(株式会社プラスリジョン<http://www.plusligion.com/>)の3名です。

コモンズ30にご投資いただいているお仲間には先日メールで、推薦先1名と推薦理由をご返信いただくよう、お願いしました。そして、現在続々と届いている「お仲間の声」に「コモンズ役職員の声」を加え、6月下旬に外部委員を含めた寄付選考委員会で応援先を決定します。候補者自身の自己アピールメッセージやお仲間からの推薦文を、コモンズ投信FBなどでご紹介しますので、どうぞご注目くださいませ。



村田早耶香さん 竹井智宏さん 福井佑実子さん

セミナーでコモンズを体験しませんか！？

セミナー名	日付	時間	場所
2020年に向けた株式投資 ～ 成長力を知り、活かす (共催：東京証券取引所他、協賛：コモンズ投信他)	6月6日(金)	17:30～20:30	東京都中央区 (東京証券取引所)
コモンズ30ファンド5周年フォーラム イン 名古屋	6月7日(土)	14:00～17:00	愛知県名古屋市 (栄エリア)
コモンズ30ファンド5周年 懇親会 イン 名古屋		17:30～19:30	
コモンズ30ファンド5周年フォーラム イン 大阪	6月8日(日)	10:00～13:00	大阪府大阪市 (淀屋橋・本町エリア)
コモンズ30ファンド5周年 懇親会 イン 大阪		13:30～15:30	
はじめてのコモンズ	6月12日(木)	14:00～16:00	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
	6月26日(木)	14:00～16:00	
草食投資隊ワンコインセミナー	6月12日(木)	19:00～20:45	東京都台東区(浅草橋駅前)
くつろぎBAR	6月18日(水)	18:00～20:00	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
	7月16日(水)	18:00～20:00	
渋谷栄一翁の「論語と算盤」に学ぶ企業 経営と投資の考え方！セミナー	6月14日(土)	13:00～16:00	宮城県仙台市 (仙台駅西口徒歩3分)
こどもトラストセミナー ～ ピギーちゃんのハッピー・マネー四分法	6月22日(日)	13:30～15:30	東京都世田谷区 (池尻大橋・三軒茶屋エリア)
ザ・2020ビジョン 運用報告セミナー	7月9日(水)	19:00～20:30	東京都渋谷区(渋谷駅西口駅前)
	7月13日(日)	10:00～11:30	愛知県名古屋市(栄エリア)
	7月13日(日)	15:00～16:30	大阪府大阪市(梅田エリア)

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターからお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/schedule> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

■ 今月のコモンズは！

皆さま、こんにちは。

5月はコモンズ30塾で「アフリカセミナー」を開催し、コモンズ30の投資先である味の素さんから、ガーナにおける子どもの栄養改善を目指したソーシャルビジネス構築の試みについてお聞きしました。質疑応答も盛んで、活気漲る対話の場となりました。多くの日本人には「遠い」アフリカですが、21世紀に最も成長が期待できる大陸です。その成長の長期的取り込みは日本の持続的成長のために大切だとコモンズ投信は考えます。

コモンズ投信が考える長期投資は、企業の「価格」(株価)ではなく「価値」への投資です。一方、企業価値の大半、特に未来への持続可能性は、数値化が難しい「見えない価値」であり、それを今回のような対話の場を通じて「見える化」することが投資信託の大切な役目だとコモンズでは考えています。今後の30塾もそのような視点で企画しますので、ご期待ください。

因みに、コモンズ30の販売用資料には、30年後にお医者さんになってガーナで子どもを診察するという夢を描いた10歳の女の子の絵はがきが載っています。女の子の優しさが伝わってくる、私が大好きな絵です。このような子どもの夢を叶えるためのお手伝いもコモンズの大切な仕事です。

マーケティング部長 中澤 泰彦

■ お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージをご紹介します。



参加セミナー：特別企画セミナー

ご連絡ありがとうございます。本来であれば、私からお礼のご連絡するべきだったので、遅くなってしまい、申し訳ありませんでした。勉強会ではとても分かりやすいご説明で、積立型の資産運用を始めようと決心することができました。近日中にまたご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いします。



参加セミナー：アフリカセミナー

もっともっと味の素のような会社が増えて欲しいと思いました。現地へ技術移転・供与して、そのことで地元企業の自立を促し、現地女性のパワーを使う、ということに共感できました。孫が出来るので、それを機に、長期的な投資を考えたいと思い、コモンズ投信を考え始めました。



参加セミナー：アフリカセミナー

今までは、アフリカというと貧しい国で、他国からの支援で成り立っている印象しかなかったのですが、支援するだけでなく、現地の方に仕事を提供したりして、経済的自立もできるのだという可能性が見えてきました。「女性の自立」を応援したいと思いましたし、ソーシャルビジネスとして取り組む味の素さんも応援したい企業になりました。

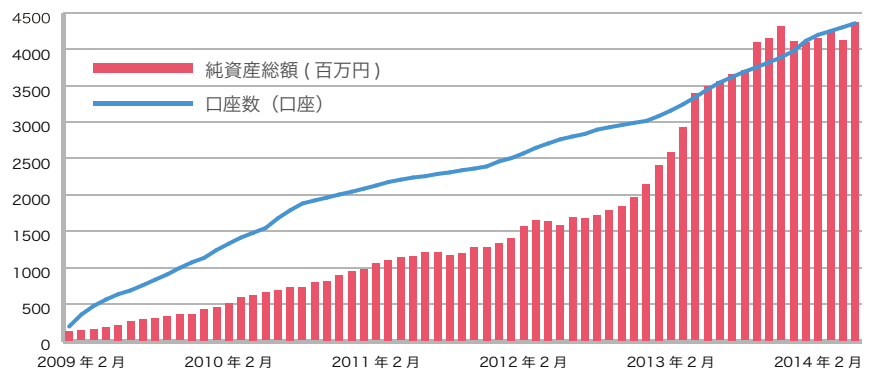
■ お客さまのデータ

(2014年5月30日付)

顧客数	4356人	(+54)
うち積立	2728人	(+27)

()内は前月比

■ 口座数と純資産総額の推移



コモンズ流投資判断

「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10～20%の現金比率の決定
渋谷 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%～4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

「投資先選びのプロセス」



未来コンセプトについて

当ファンド独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年 1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の 0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成21年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先

■コールセンター（受付時間／平日 9時～17時）

03-3221-8730

■メール

commons-call@commons30.jp

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第 2061 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階